

2012 年度FD講演会「大学における IR 活動と学生調査」

講師:小湊 卓夫(コミナト タクオ)氏

日時:10月10日(水)18:00~19:30

場所:大学8号館 823 教室

FD 委員会では、今後の FD 活動の一環として IR の導入に着目しております。

IRとは、「Institutional Research」の略語で、大学が自らの教育研究・経営・学生支援等の諸活動の改善を目的に、関連する内外の情報を収集・分析・検証・報告する組織的機能・活動を指しますが、シラバスの PDCA サイクル確立に次ぐ実質的な FD 活動として大変有効であり、今後検討していく必要があると考えております。

今年度は、九州大学 基幹教育院 教育実践部 小湊 卓夫(コミナト タクオ)准教授をお招きし、「大学における IR 活動と学生調査」をテーマにご講演いただきました。

当日は、教職員 35 名の参加があり、大変有意義な講演内容で、講演終了後も活発な質疑応答が行われました。

また、講演後のアンケートには「IRの重要性が理解できた」、「有益だった」等のご意見が多く、参加者からも大変好評でした。



油井学長からの挨拶



講師の小湊 卓夫先生



講演会の模様



講演会参加者との質疑応答

小湊 卓夫氏 プロフィール

九州大学 基幹教育院 教育実践部准教授。大学評価・学位授与機構IR研究会の主要メンバーでもあり、IRに関しては国内では第一人者である。IRをはじめ高等教育マネジメントに関する多数の論文、全国規模の講演活動等、幅広く活躍されている。